

国際消防救助隊員が救出訓練を実施します ～世界最高レベルの救助技術を披露～

緑消防署では、所属する国際消防救助隊員による「倒壊建物からの救出訓練」を実施しますので、お知らせします。

1 概要

日本の国際消防救助隊は、世界最高レベルの能力評価（ヘビー級）認定を受けています。千葉市では、その登録隊員を緑消防署に集中配置して連携技術の練磨を図り、さらには他の救助隊の模範たる部隊として位置付けています。この度、同隊員らが倒壊建物からの救出訓練を実施し、その世界最高レベルの救助技術を披露します。

2 日時

平成30年3月22日（木）10：15～11：00 ※雨天決行

3 場所

千葉市消防総合センター（緑区平川町1513-1）

4 参加予定者

千葉市緑消防署 特別救助隊（国際消防救助隊登録隊員）16名

5 内容

想定訓練（ムービング、ショアリング、ブリーチング、CSR）
国際消防救助隊の活動要領に基づき、倒壊建物からの救出訓練を実施します。

6 取材について

- （1）取材を希望される方は、3月21日（水・祝）17：00までにご連絡ください。
- （2）車でお越しの際は、敷地内に駐車スペースがありますのでご利用ください。

《参考》

1 国際消防救助隊とは

国際消防救助隊（IRT-JF）は、海外で大災害が発生した場合、国等の要請に応じ、高度な救助資機材や技術を活用して海外被災地で救出活動を行う部隊です。全国の消防本部の選抜救助隊員で編成されます。

国際消防救助隊が一員となっている「国際緊急援助隊救助チーム（JDR 救助チーム）」は、平成27年3月に、国連人道問題調整事務所が主催する「国際都市型捜索救助チーム」の能力評価を再受験し、世界最高水準の能力評価である「重（ヘビー）」級チームの再認定を受けました。

2 想定訓練（ムービング、ショアリング、ブリーチング、CSR）とは

- （1）ムービング
徒手による重量物移動技術
- （2）ショアリング
被災した建物に支柱をして安定させる技法
- （3）ブリーチング
鉄筋コンクリート等を破壊する技術
- （4）CSR
狭隘空間における救助活動